

## 芸能

### りえと並んだ貴花田は、まさしく普通の男だった

裸の次は、結婚か。まったく、宮沢りえには、驚かされてばかりいる。1億人以上いる日本国民のうち、いったい誰があの貴花田と宮沢りえが結婚することを予想しただろうか。デキていることすら誰一人として気づいていなかった。西武の優勝もなんのその。またしても宮沢に一本とられたという感じだ。しかし、この結婚報道で、全国のりえファンの落ち込みはもろろん、「えっ、貴花田ってこんな人だったの？」とガツクリきた女性ファンも多いのではないだろうか。というのも、そう、あれは一人が兄の若花田を交え、3人で船上デートを楽しんだ時のことだ。それまで貴花田には、兄の若花田に比べ、寡黙でもくもくと練習に打ち込む真面目な若力士というイメージがあった。なのに、この時の貴花田ときたらどうだ。兄をさしおいてしゃべる、しゃべる。若花田が宮沢りえに握手でも求めようものなら、そりや、押し倒しでもいづく勢いで兄の腕を払いのけ、代わりに自分が握手（というより握りしめるといった方が正しい）する。兄ちゃんがカラオケを唄っている間には歌そつちのけでしゃべりまくる。自分が唄えば、チャゲ&飛鳥も真つ青にラブソングを熱唱する始末。それは微笑ましいを通りこし、あきらかに過剰な愛情表現というマイナスなイメージを植えてしまった。

もちろん、日本の国民的ヒーローといえど、もとをたせば、ただの男。あんなキュートな娘を前にすれば、男として胸をときめかせるのは当然のこと

だ。とはいえ、誰も好きな人を理想化するように、貴花田だけはこれらの男とはひと味ちやうてな思いが、みんなの胸に少なからずあつたはずだ。もはや、この時、貴花田は宮沢りえを前に興奮する、ただの男と化していた。だから、後に稽古場からザンバラ髪にまわし姿で結婚についてのインタビューを受け「好きだから」などと栗々しい表情で答えているふうを装っている貴花田を見ても、今さら何をという気がするのだ。

確かに、宮沢りえほどの女のコを自分の奥さんにするなど、普通の男ではぜったいにできない。しかしその反面、男ならみんな一度はお願ひしてみたいと思う宮沢りえを選んだことで、貴花田も普通の男となら変わりなかったといえるのではないだろうか。もちろん、意外な一面を見せて喜ぶ人も大勢いると思う。しかし、こうなってしまう以上、貴花田は思い切ったイメージチェンジを試みるべきだ。最後に、この恋に最後まで協力し続けた兄、若花田に一日も早く春が訪れるよう、心から祈りたい。

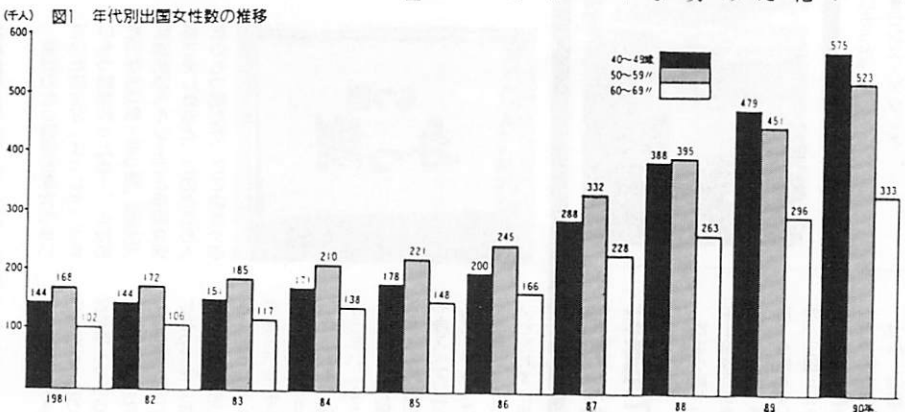
## 現象

### マドンナ旋風健在 女はますます強くなる

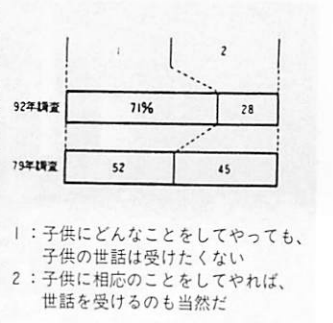
中年層の夫婦に「どんな時が一番落ちつきますか」というような内容のアンケートをとったところ、夫「家族と話しをしている時」という答えに対し、妻「一人でゆつくりしている時」という結果がでたらしい。このアンケート結果をさらに反映することく、ここ最近、主婦たちの意識や行動が、大きく変化をみせ始めている。

子供の手のようやく離れ、お金にもそれなりに余裕がある。後は自分のしたいことに思いきり打ち込める状況にある主婦たちは、こぞって海外へ出かけ、テニスやゴルフと若者顔負けにスポーツを楽しんだり、語学の勉強をしたりと実にパワフルに生活をしている。それは、巷のOLも比にならないほどの熱心さである。もはや、女性に夫に頼る、子供をあてにするなどといった依存的なイメージはなく、精神的に自立した女性が目立ってきた。

これまで、何十年の間、夫のため子供の手を



## 子供との関係・老後の世話



一段落ついた時、旅行に出かけたりお稽古ごとを始めたことにより、主婦ではなく、女性。自分自身を取り戻したのではないだろうか。誰かのためでなく、自分のために何かをする楽しさをここにきて実感できたのだろう。

そして、それはいうまでもなく有り余るお金とヒマを使い放題に、ただ賢沢に過ごすだけのいわゆる有閑マダムとは確実に一線を画すものである。今や熟年層の主婦たちは、20代の女性なんかよりよっぽど元気で、自分なりのスタイルというものを持って生活している。ちょっと前の「冬彦さん」ではないが、男性がいつまでも親離れできない傾向が強くなってきているのに対して、女性の意識は確実に進化してきている。ある意味では、仕事に縛られる男性の方が保存的であるともいえる。やはり、母は強しなのだ。

## 政治

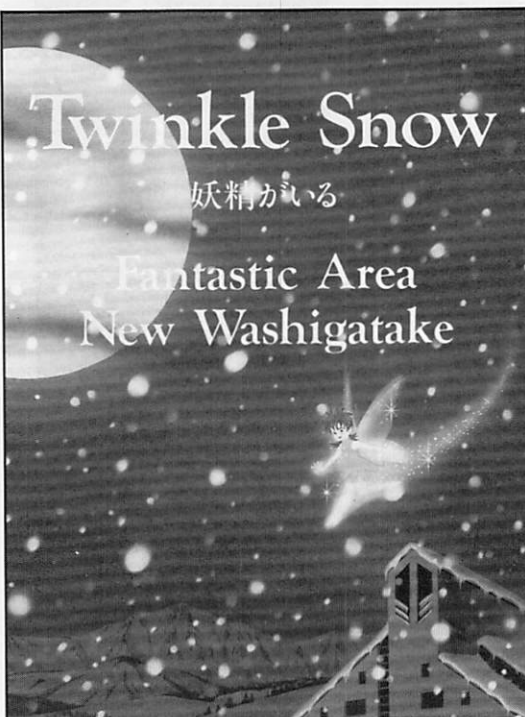
### 金丸氏に辞任 70代の日本の政治

自民党元副総裁の金丸信氏がようやくにして議員を辞任したことは、まだ記憶に新しい。その辞任の理由を今一度おさらいすると、東京佐川急便の前社

# Twinkle Snow

妖精がいる

Fantastic Area  
New Washigatake



## '93スキーズン 鷺ヶ岳オーロラゲレンデ オープン

- リフト全7基(高速クワッド2基、高速トリプル1基)
- 全コーススノーマシン完備

Twinkle Snowの標高1350mの頂から北斜面に広がるオーロラゲレンデは、今シーズンに新設されたばかりの処女ゲレンデ。最新鋭のクワッドリフトがTwinkle Snowとの楽しい出会いをお手伝いいたします。注しすぎるほどの樹氷のきらめきの間を縫って、レインボーゲレンデまで一気に滑り降りれば、4000mものダウンヒルが楽しめます。でも、飛ばしすぎてTwinkle Snowとのせつなげの出会いを見逃さないでね。

■直行バス「オーロラ号」(月、金) 京都駅八条口21:40発

お問い合わせ ● 株ひるがの大阪 ☎06・251・3189

総数3,422名様に素敵な賞品が当たる!!

### オーロラゲレンデオープン記念クイズ

Q. 鷺ヶ岳スキー場では、今シーズン新しいゲレンデがオープンします。「レインボーゲレンデ」と併せて、4,000mのダウンヒルが楽しめるこの新ゲレンデの名前をお答えください。

- 答え: ○○○○ゲレンデ
- 応募方法: 官製ハガキにクイズの答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記のうえ、下記あてまでご応募ください。
- 宛て先: 〒450 名古屋市千代田区名駅4-7-23 豊田ビル10F 株ひるがの 鷺ヶ岳スキー場クイズK係
- 締切: 平成4年12月31日木消印有効(第一回締切)  
■第二回 5年1月31日日 ■第三回 5年3月31日水
- 発表: 抽選により、当選者には賞品の発送をもって発表にかえさせていただきます。(一部賞品につきましてはご連絡さしあけます。)
- 賞品: ハワイ旅行8名様、グアム旅行8名様、レインボータワー宿泊券40名様、鷺ヶ岳スキー場リフト10回券3,000名様、他、豪華賞品多数

妖精に逢えるといいね。



WASHIGATAKE  
GELANDE 鷺ヶ岳スキー場

■鷺ヶ岳スキー場連絡先

☎(05757)2-5105

岐阜県郡上郡鷺ヶ村大字平沢3262

■ホテル予約センター

☎(05757)2-5102

長から、5億円にもなる裏献金を受け取っておきながら、たった20万円の罰金を支払っただけに終わったことに對する、いわゆる「ケジメ」としてである。この事件の発覚を機に、金丸氏がニッポンの政界に絶大な影響力を持つ人物であることに改めて気づいた国民も多いことだろう。一国の総括、総理大臣よりも権力を持つ金丸氏。いつてみれば、陰の権力者である。そしてまた「法の下にみな平等」とされるニッポンの憲法が紙の上だけのものであるということまでを思い知らされた。いうまでもなく、金丸氏を辞任に追い込んだのは、街角でおこなわれていた辞任要求デモなどからもわかるように、国民の力が大きく作用している。しかし、よく考えてみて、金丸氏から議員バッチをはぎ取ったところで、日本の政治がいったいどのように変わるといえるのだろうか。おそらく何も変わらない問題、一人の不正を働いた議員を辞任に追いつめることではなく、今回浮

き彫りになった、陰の権力者なるものが存在するニッポンの政界をもとから正すことにあるのではないだろうか。恐らく、このままではまた同じような問題が発生するだろう。今や小学生でさえ、政治に関心を示し、しっかりと意見をいえる時代である。今回の金丸氏辞任劇により、ニッポンの政治がどう変わるか。それとも何も変わらないのか。無関心ではないのだ。

### 社会

#### 女もそして男も悩む 時間外セクハラ問題

セクシユアルハラコメント。略してセクハラ。言葉の意味は今さら説明するまでもなく、主にOLたちが上司からの性的嫌がらせを受けることを意味するのであるが、一時、アメリカで話題になって以来、ここ日本でも、アメリカほどではないものの度々セクハラ問題

が取りざたされてきた。ひとくちにセクハラといっても、そういった行為と認められるには、さまざまなケースがあって、一概にこれこうすればセクハラだ。といった定義づけはなかなか難しい。例えば、上司にお尻をさわられてセクハラと叫ぶ人もいれば、お茶を誘われただけでこれまたセクハラと騒ぎ立てる人もいる。そして、今までこれらのほとんどは行方不明でオフィス内で実行!? されてきたが、近年、女性の警戒心が強まったり、物事ははっきり主張できる女性が増えてきたためか、男性諸氏もそうそうオフィスで簡単に手を出すことができなくなった。そこで、最近になって急浮上してきたのが、時間外セクハラだ。

今年の10月上旬、東京のある大手証券会社の女性社員が、「社員旅行で入浴中のぞかれた」といって、加害者の実名入り告発状を全支店にオンラインで配布したという事件が実際に起こった。

入浴中のぞくなど、痴漢かそれとも小学生の悪ふざけといった幼稚な行いではあるが、しかし、それにしても女性性は怖い。男にしてみれば、ちよつとした悪戯気分でしたことかもしれないのに、全支店に知れ渡る大事件となるのは、まさに予想もしなかった展開だろう。その他、飲み会で水割りをつくるよう要求されたとか、デュエットをせがまれたとかいう理由もでているらしい。しかし、職場を離れて遊ぶ時というのは、誰も解放的な気分になっているし、男性からすればちよつとぐらい大目になつてよという気持ちがあるだろう。ここまで言われてしまうと、男性諸氏もいったいどうやって女性に接すればいいのかわからなくなってくるのではないだろうか。セクハラが罪とされるなら、どこからどこまでがセクハラです。というキツチリしたセクハラ規定なるものを就業規定につけ足すことが各企業に必要となってくるのでは!?